

Ry 25

様式第28号（第2条関係）（用紙 日本工業規格A4縦型）

医療法人事業報告書等届

令和5年6月28日

静岡県知事 川勝 平太 様

医療法人社団 形外会

静岡県三島市徳倉1195番地の793

理事長 森田 正哉 ㊞

（氏名を自署する場合は、押印は不要であること。）

令和4年度
第53期

の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

（注）

- 1 社会医療法人の場合は、次の書類を添付すること。
医療法第42条の2第1項第1号から第6号までの要件に該当する旨を説明する書類
- 2 社会医療法人債を発行した医療法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変更計算書
 - (2) キャッシュ・フロー計算書
 - (3) 附属明細表
 - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 3 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



様式 1

事業報告書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人社団形外会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 静岡県三島市徳倉 1195 番地の 793

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和 46 年 3 月 31 日

- (4) 設立登記年月日 昭和 46 年 3 月 26 日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	森田 正哉	三島森田病院管理者
常務理事	緒形 健	
理事	緒形 直子	
理事	緒形 優姫	
監事	林 克樹	林総合法律事務所 弁護士

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	三島森田病院	静岡県三島市徳倉1195番地の793	精神病床 203 床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当なし		

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月20日	第103回定時社員総会
	令和3年度(第52期)決算の承認
	監事の任期満了に伴う改選及び報酬
令和5年1月27日	理事会
	第1回 ホスピタリティ・コンサート(音楽療法)の開催
	元役員からの借入金の返済
令和5年2月21日	理事会
	スピークアップ制度(内部通報制度)の設置
	役員賠償責任保険締結
令和5年3月24日	第104回定時社員総会
	令和5年度事業計画及び予算案の承認
	令和5年度の借入金の最高限度額の決定
	根抵当の一部解除請求

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設
該当なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容
該当なし

(7) そ の 他

令和4年7月25日	オンライン資格確認対応システム設計
令和4年8月25日	栄養科厨房GHP空調設備
令和5年2月25日	サイバープロテクター保険加入(ランサムウェア対策)
令和5年3月25日	タブレット端末の増強 マイクロソフト サーフェス 5 式

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式2

法人名 医療法人社団形外会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県三島市徳倉1195番地の793

財 産 目 録

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

1. 資 産 額	1,339,195 千円
2. 負 債 額	382,301 千円
3. 純 資 産 額	956,894 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	717,547
B 固 定 資 産	621,647
C 資 産 合 計 (A+B)	1,339,195
D 負 債 合 計	382,301
E 純 資 産 (C-D)	956,894

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
 建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-1

法人名 医療法人 社団形外会

※医療法人整理番号

所在地 三島市徳倉1195番地の793

貸 借 対 照 表
(令和 5 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	717,547	I 流 動 負 債	161,995
現金及び預金	360,859	買 掛 金	9,406
事業未収金	302,094	未 払 金	8,534
たな卸資産	4,639	未 払 費 用	23,444
立 替 金	1,028	未 払 法 人 税 等	9,536
前 払 費 用	1,023	未 払 消 費 税 等	983
未 収 入 金	2,102	一年内返済長期借入金	83,784
前払保険料	45,670	リ ー ス 債 務	4,881
仮 払 金	130	預 り 金	13,219
		仮 受 金	143
		預 り 保 証 金	8,060
II 固 定 資 産	621,647		
1 有 形 固 定 資 産	480,641	II 固 定 負 債	220,305
建 物	282,245	長 期 借 入 金	132,330
構築付属設備	62,862	長期リース債務	9,775
構 築 物	22,849	個 人 借 入 金	78,200
医 療 器 械	6,164	負 債 合 計	382,301
車 輛 運 搬 具	1,827		
工具器具備品	8,372	純 資 産 の 部	
土 地	80,815	科 目	金 額
その他の有形固定資産	15,504	I 設 立 等 積 立 金	563,704
2 無 形 固 定 資 産	8,269	II 繰 越 利 益 積 立 金	393,189
電 話 加 入 権	455		
ソフトウェア	7,813		
その他の無形固定資産	0		
3 投 資 等	132,736		
出 資 金	152		
敷 金	102,310		
保 険 積 立 金	24,875		
その他の投資等	5,399	純 資 産 合 計	956,893
資 産 合 計	1,339,195	負債・純資産合計	1,339,195

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団形外会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県三島市徳倉1196番地の793

損 益 計 算 書
(白 令和 4年4月1日 至 令和 5年3月31日)

(単位: 千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,156,018
2 事業費用		
(1) 事業費	928,756	
(2) 本部費	209,376	1,138,132
本来業務事業損失		17,885
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業損失		17,885
II 事業外収益		
受取利息	18	
その他の事業外収益	66,878	66,896
III 事業外費用		
支払利息	2,004	
その他の事業外費用	0	2,004
経常損失		82,777
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純損失		82,777
法人税・住民税及び事業税		17,610
法人税等調整額		
当期純損失		65,166

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団形外会

理事長 森田 正哉 殿

私は、医療法人社団形外会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月26日

医療法人社団形外会

監事 林 克樹

